

ツインバード、海外成長戦略として韓国市場の展開を加速

ツインバードの「匠プレミアム」シリーズ、
LOTTE HIMART(韓国)とのパートナーシップ契約により蚕室店で販売開始
第一弾として、「全自動コーヒーメーカー」「匠ブランジェトースター」を投入



写真左:ツインバード 代表取締役社長 野水重明

株式会社ツインバード(代表取締役社長 野水重明 本社:新潟県燕市。以下、ツインバード)は、海外成長戦略の一環として、韓国最大規模の家電量販店のひとつで高いブランド認知を持つLotte Hi-Mart Co., Ltd.(代表取締役 南昌熙 本社:ソウル特別市。以下、ロッテハイマート)とパートナーシップ契約を締結しました。

協業の第一弾として、2026年1月30日よりロッテハイマート蚕室店に「ツインバード匠コーナー」を設置し、「全自動コーヒーメーカー(CM-D457KRB)」および「匠ブランジェトースター(TS-D486KRB)」を他店舗に先駆けて販売開始しました。ニーズの多様化が進む韓国市場において消費者の新たな選択肢を創出することで、東アジアにおける販売基盤の拡大を図ります。

背景

ツインバードは、1951年にメッキ加工業として創業し、ものづくりの町として世界的に知られる新潟県燕三条地域で「感動と快適さを提供する商品の開発」という経営理念のもと75年にわたり事業を開いてきました。2021年には創業70周年を機にリブランディングを宣言し、こだわりのものづくりでお客様に本質的な豊かさをご提供するライフスタイルメーカーへと変革すべく、社名変更やコーポレートロゴの刷新、大胆な商品の見直しを行いました。匠の技術・暗黙知を家電の力で具現化する「匠プレミアム」、生活者の不を最もシンプルな方法で解決する「感動シンプル」の2つの商品ブランドラインを立ち上げ、中でも「匠プレミアム」ブランドラインの製品は、市場において高い評価を獲得しています。

国内市場での展開に加え、中期経営計画(2023-2025)においては成長事業の進展として、東アジア・東南アジア市場の開拓を推進してきました。この取り組みの一環として、韓国において、日本製「匠プレミアム」製品の価値を訴求するため、韓国最大規模の家電量販店であるロッテハイマートとのパートナーシップ契約の締結に至りました。

ロッテハイマートの戦略

韓国家電市場は成熟化に伴い競争が激化し、差別化による競争力強化と顧客層の拡大が不可欠な状況です。近年、高付加価値家電へと消費者ニーズが多様化しており、こうした市場環境と消費者動向を背景に、ロッテハイマートはグローバルソーシングを強化する戦略を本格的に始動しました。中長期的なバリューアップ戦略の一環として、海外ブランド製品を直接輸入・販売することにより、商品ラインナップの多様化と高付加価値化を推進し、競合他社との差別化および新たな顧客層の獲得を目指すものです。

その第一弾として、日本国内で企画・開発から製造まで一貫して手掛けるツインバードと協業し、日本市場で販売が伸長している日本製の「匠プレミアム」製品を導入・販売することを決定しました。

蚕室は、韓国を代表するエンターテインメント・観光・ショッピング・グルメ的一大拠点です。ロッテハイマート蚕室店は、超大型複合ショッピングモールであるロッテ・ワールド・モール内に位置しており、ここを旗艦店として年内に20店舗への展開を予定しています。ロッテハイマート PB海外調達部門の責任者は、「ますます専門化していく顧客の多様な嗜好を反映し、国内では容易に接することができなかつた海外人気家電を披露することになった。今年さまざまな海外商品を継続的に披露し、顧客に新しい家電トレンドを経験できる機会を提供する。」としており、ツインバードはロッテハイマートの高い集客力とブランド認知を活かして、日本製「匠プレミアム」製品の魅力を韓国の消費者に届けます。



ロッテハイマート本社

展開商品について

ツインバードの「匠プレミアム」シリーズは、確かな技術を持つ職人(匠)と共に商品開発を行うことで生まれ、流行に左右されず長くお使いいただける価値を有する商品です。匠の暗黙知を再現することにより、より豊かで喜びのある暮らしをお届けしています。今回第一弾として販売した「全自動コーヒーメーカー」および「匠ブランジェトースター」は、日本国内で多くのメディアに取り上げられ、発売からシリーズ累計で約22万台を販売しているヒット商品です。

「全自動コーヒーメーカー」は、“コーヒー界のレジェンド”であるカフェ・バッハ 田口護氏監修のもと、豆の風味を損なわない低速臼式フラットミルと6方向からお湯を注ぐシャワードリップで、プロのハンドドリップを全自動で再現しました。湯温83°Cが豆本来の味を引き出します。また、「匠ブランジェトースター」は、2015年に開催されたパンの世界大会(ibc cup 2015)において、日本人として初めて総合優勝を果たした世界一のパン職人 浅井一浩氏(トモニパン オーナーシェフ)と共同開発しました。パンの種類に合わせて設計された火力調整プログラムにより、4つのパンモードで匠の理想の“焼きたて”をボタンひとつで実現します。

日本製で匠の技を再現したツインバードの「匠プレミアム」シリーズは、ニーズの多様化が進む韓国市場に向けた新たな価値提案となるものです。両社の協業を通じて、韓国の生活者の暮らしをより豊かにすることを目指しています。

今後の展望

ツインバードは、韓国市場においてロッテハイマートとの協業を通じて、日本製の「匠プレミアム」製品を皮切りに販売を拡大し、プレミアム家電分野でのポジション確立によりブランド価値向上を推進いたします。また、東アジア市場での展開に次いで、新規販売代理店との協業により東南アジア市場への展開を進めています。特に、親日国として知られ、かつ高い経済成長率を維持しているベトナムやタイなどの市場に向けた販路開拓に注力していきます。

製品詳細



あの匠の技を、好きなだけ。「匠プレミアム」

「匠プレミアム」は、確かな技術を持つ匠と共創することで生まれた、タイムレスな価値を有するブランドラインです。その道の匠にしか到達できない技の境地を、最新の技術によって再現することで、“匠の技を、おうちで好きなだけ味わう”ことを実現しています。待っているのは、驚きと歓び。決して色褪せることのない、ほんものの価値をお届けします。

「匠プレミアム」ブランドサイト: <https://www.twinbird.jp/brand/takumipremium/>



製品名 : 全自動コーヒーメーカー

品番 : CM-D457KRB

カラー : ブラック

- 製品寸法(約):(W)160mm × (D)335mm × (H)360mm
- 質量(約):4.1kg(製品のみ)
- 定格電源:AC220-240V 50-60Hz
- 定格消費電力:730W
- ミル定格消費電力:40W
- 定格容量:450ml(3カップ)
- ミル容量:36g
- 電源コード長(約):1.4m
- 付属品:計量カップ、お手入れブラシ、ペーパーフィルター、取扱説明書、ガイドブック



製品名 : 匠ブランジェトースター

品番 : TS-D486KRB

カラー : ブラック

- 製品寸法(約):(W)250mm × (D)377mm × (H)253mm
- 庫内寸法(約):(W)190mm × (D)270mm × (H)110mm
- 質量(約):4.6kg(製品のみ)
- 定格電源:AC220-240V 50-60Hz
- 消費電力:1240W
- ヒーター:上 カーボンヒーター 下 ハロゲンヒーター
- オートモード:トースト、クロワッサン、フランスパン、カレーパン、アレンジトースト、冷凍トースト、冷凍クロワッサン、冷凍フランスパン、冷凍カレーパン
- 温度調節:120°C、140°C、160°C、180°C、200°C、220°C、240°C、260°C
- タイマー:最長30分
- 電源コード長(約):1.4m
- 付属品:焼き網、天板、取扱説明書、ガイドブック



ものづくりの土壤、燕三条。

燕三条(新潟県 燕市・三条市)は、金属加工技術で知られ、日本を代表するものづくりの町です。わたしたちは、時代変化に寄り添い、新たなニーズに応えつづける燕三条の職人たちと共に創することで、感動や快適を生み出すものづくりを目指しています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ツインバード 経営企画部 梅津 ir@twinbird.co.jp
TEL 0256-92-6111 FAX 0256-92-7582

ニュースリリースの内容は発表時のものです。製品改良のため、デザイン・仕様が変更となる場合がございますのでご了承ください。